

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 12 月 19 日 (2019.12.19)

【公表番号】特表 2018-510429 (P2018-510429A)

【公表日】平成 30 年 4 月 12 日 (2018.4.12)

【年通号数】公開・登録公報 2018-014

【出願番号】特願 2017-551134 (P2017-551134)

【国際特許分類】

G 0 6 T 5/50 (2006.01)

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 5/50

H 0 4 N 1/387

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 11 月 5 日 (2019.11.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

合成絵の生成方法であって；

背景絵の組に基づいて前記合成絵の背景画像を決定するステップと；

前記背景画像上に前景要素のためのサブ領域を配分するステップであって、各サブ領域が少なくとも一つの前景要素を表示するために用いられる、前記配分するステップと；

サブ領域内で前記サブ領域の前景要素の表示形状を決定するステップと；

前記表示形状に応じて対応する前記前景要素を前記サブ領域内に書き込むステップと；を備えることを特徴とする、

合成絵生成方法。

【請求項 2】

背景絵の組に基づいて前記合成絵の背景画像を決定する前記ステップは；

複数の背景絵から一つの背景絵を選択するステップと；

前記選択した背景絵にガウシアンぼかし処理、照光処理、及び／又はマスク処理をした後、前記背景絵を前記合成絵の前記背景画像として採用するステップと；を備えることを特徴とする、

請求項 1 に記載の合成絵生成方法。

【請求項 3】

前記背景画像上に前景要素のためのサブ領域を配分する前記ステップは；

設定ファイルからサブ領域の数と、前記サブ領域の少なくとも複数の位置関係とを取得するステップと；

前記位置関係に応じて、前記背景画像上の各サブ領域の動的変化が許容される領域を計算するステップと；

動的変化が許容される前記領域内で前記サブ領域の頂点の位置とサイズとを決定するステップと；を備えることを特徴とする、

請求項 1 に記載の合成絵生成方法。

【請求項 4】

前記前景要素は前景画像を備え、

サブ領域内で前記サブ領域の前景要素の表示形状を決定する前記ステップは：

複数の予め設定された曲線関数から少なくとも一つの曲線関数を選択するステップと；

予め設定された範囲内で前記曲線関数の複数のパラメータを決定し、少なくとも一つの表示曲線を生成するステップと；

前記表示曲線から前記前景画像の頂点の位置としての点を抽出し、前記表示曲線を前記前景画像の表示境界線として採用するステップと；を備えることを特徴とする、

請求項 1 に記載の合成絵生成方法。

【請求項 5】

前記前景要素は前景画像を備え、

前記表示形状に応じて対応する前記前景要素を前記サブ領域内に書き込む前記ステップは：

前記表示形状に応じて前記前景画像にアフィン変換、透視変換、及び / 又はスケーリング変換を行った後、前記前景画像を前記サブ領域内に書き込むステップ；を備えることを特徴とする、

請求項 1 又は請求項 4 に記載の合成絵生成方法。

【請求項 6】

前記前景要素はテキストラインを備え、

サブ領域内で前記サブ領域の前景要素の表示形状を決定する前記ステップは：

複数の予め設定された曲線関数から曲線関数を選択するステップと；

予め設定された範囲内で前記曲線関数の複数のパラメータを決定し、表示曲線を生成するステップと；

前記テキストラインのテキストユニットの数に応じて、対応する数の点を前記表示曲線から前記テキストユニットの頂点の位置として抽出するステップと；を備えることを特徴とする、

請求項 1 に記載の合成絵生成方法。

【請求項 7】

前記前景要素は前記前景画像上で表示されるテキストラインを備え、

サブ領域内で前記サブ領域の前景要素の表示形状を決定する前記ステップは：

前記テキストラインが表示される前記前景画像上で前記テキストラインの表示形状を決定するステップ；を備えることを特徴とする、

請求項 6 に記載の合成絵生成方法。

【請求項 8】

前記表示形状に応じて対応する前記前景要素を前記サブ領域内に書き込む前記ステップは：

前記表示形状に応じて前記テキストラインの各テキストユニットにテクスチャ及び / 又は変形を付与した後、前記テキストラインを前記サブ領域内に書き込むステップ；を備えることを特徴とする、

請求項 1、請求項 6、又は請求項 7 に記載の合成絵生成方法。

【請求項 9】

合成絵生成装置であって：

背景絵の組に基づいて前記合成絵の背景画像を決定するよう構成された背景画像決定部と；

前記背景画像上に前景要素のためのサブ領域を配分するよう構成されたサブ領域配分部であって、各サブ領域が少なくとも一つの前景要素を表示するために用いられる、サブ領域配分部と；

サブ領域内で前記サブ領域の前景要素の表示形状を決定するよう構成された表示形状決定部と；

前記表示形状に応じて対応する前記前景要素を前記サブ領域内に書き込むよう構成された前景要素書込部と；を備えることを特徴とする、

合成絵生成装置。

【請求項 10】

前記サブ領域配分部は：

設定ファイルからサブ領域の数と、前記サブ領域の少なくとも複数の位置関係とを取得するよう構成された位置関係取得モジュールと；

前記位置関係に応じて、前記背景画像上の各サブ領域の動的変化が許容される領域を計算するよう構成された動的領域計算モジュールと；

動的変化が許容される前記領域内で前記サブ領域の頂点の位置とサイズとを決定するよう構成されたサブ領域位置及びサイズモジュールと；を備えることを特徴とする、

請求項 9 に記載の合成絵生成装置。

【請求項 11】

前記前景要素は前景画像を備え、

前記表示形状決定部は：

複数の予め設定された曲線関数から少なくとも一つの曲線関数を選択するよう構成された第 1 の曲線関数選択モジュールと；

予め設定された範囲内で前記曲線関数の複数のパラメータを決定し、少なくとも一つの表示曲線を生成するよう構成された第 1 の表示曲線生成モジュールと；

前記表示曲線から前記前景画像の頂点の位置としての点を抽出し、前記表示曲線を前記前景画像の表示境界線として採用するよう構成された前景画像形状モジュールと；を備えることを特徴とする、

請求項 9 に記載の合成絵生成装置。

【請求項 12】

前記前景要素は前景画像を備え、

前記前景要素書込部は、前記表示形状に応じて前記前景画像にアフィン変換、透視変換、及び / 又はスケーリング変換を行った後、前記前景画像を前記サブ領域内に書き込むよう具体的に構成されていることを特徴とする、

請求項 9 又は請求項 11 に記載の合成絵生成装置。

【請求項 13】

前記前景要素はテキストラインを備え、

前記表示形状決定部は：

複数の予め設定された曲線関数から曲線関数を選択するよう構成された第 2 の曲線関数選択モジュールと；

予め設定された範囲内で前記曲線関数の複数のパラメータを決定し、表示曲線を生成するよう構成された第 2 の表示曲線生成モジュールと；

前記テキストラインのテキストユニットの数に応じて、対応する数の点を前記表示曲線から前記テキストユニットの頂点の位置として抽出するよう構成されたテキストライン形状モジュールと；を備えることを特徴とする、

請求項 9 に記載の合成絵生成装置。

【請求項 14】

前記前景要素書込部は、前記表示形状に応じて前記テキストラインの各テキストユニットにテクスチャ及び / 又は変形を付与した後、前記テキストラインを前記サブ領域内に書き込むよう具体的に構成されていることを特徴とする、

請求項 9 又は請求項 13 に記載の合成絵生成装置。